

平成 29 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ロックオン  
代表者名 代表取締役社長 岩田 進  
(コード：3690、東証マザーズ)  
問合せ先 経営企画部部長 赤澤 洋樹  
(TEL. 06-4795-7500)

### 業績予想に関するお知らせ

当社は、未公表としておりました平成 29 年 9 月期（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想について、最近の景気動向及び本日公表した平成 29 年 9 月期第 2 四半期決算を踏まえ、下記のとおり公表いたします。

#### 記

##### 1. 業績予想

平成 29 年 9 月期（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益
前 回 公 表 予 想 ( A )	—	—
今 回 公 表 予 想 ( B )	1,650 ～1,700	10 ～100
増 減 額 ( B - A )	—	—
増 減 率 ( % )	—	—
( ご 参 考 ) 前 期 実 績 ( 平 成 2 8 年 9 月 期 )	1,612	247

##### 2. 公表の理由

連結業績予想につきましては、業績に影響を与える未確定な要素が多く業績予想を数値で示すことが困難な状況であったため未公表としてまいりました。最近の市場動向を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき、通期の業績予想を以下のとおりといたします。なお、当社グループが属するインターネット関連業界は事業環境の変化が激しく不確定要素が大きいため、レンジ形式により公表いたします。

平成 29 年 9 月期通期の業績予想につきましては、マーケティングプラットフォーム事業では、マーケティング・セールス強化施策及び新規サービス開発への投資が下半期での売上拡大に寄与することが見込まれる一方、商流プラットフォーム事業では、受託開発事業を関連会社に業務移管していくに伴う売上減少を見込んでおり、全体として小幅ながら前年比増収となる見込みです。一方、平成 29 年 9 月期下半期は中期目標を見据えた投資を加速させていく方針であり、マーケティング・セールス及び開発人員の増加、受託開発事業移管に伴う再編費用の増加により、営業利益は前年比減益となる見込みです。

※本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上